



気象庁 福岡管区気象台



※ 気象庁の仕事 ※

§ 技術系 § (採用区分：一般職 物理、デジタル・電気・電子、化学、土木)
九州地方(山口県を含む)を対象に、警報・注意報等の防災気象情報の発表、天気予報、気象観測、航空気象予報・観測、地震・津波・火山の監視と防災情報の発表、気象通信業務、調査・統計業務を主に行っています。また、平時からの自治体との連携強化を通じて地域防災支援を推進しています。

〔福岡管内の職員数 約530名〕

§ 事務系 § (採用区分：一般職 行政) 主な仕事内容は、総務と会計に大きく分かります。総務では、職員の人事管理、給与、福利厚生等を行っています。会計では、予算の経理、物品・国有財産の管理、工事及び物品購入等の契約事務を行っています。近年は、現場を知るためアメダス点検に同行することもあります。

〔福岡管内の職員数 約60名〕



☁ 勤務地・転勤・昇進 ☁

管内の勤務地は、福岡管区気象台、各県の地方気象台、測候所があり、北は下関地方気象台から南は名瀬測候所までです。2～3年毎に部署内異動も含めた人事異動がありますが、希望すれば本庁(東京)や全国の気象官署に転勤することもできます。昇進については、本人の能力と経験に応じて、係長・予報官・課長等に昇進していきます。

↑ 採用に関するお問い合わせ ↓

〒810-0052

福岡市中央区大濠1丁目2-36

福岡管区気象台

総務部総務課人事係

☎ (092) -725-3601

🌐 <https://www.data.jma.go.jp/fukuoka/index.html>



先輩職員からのメッセージ

令和4年4月に採用され、福岡管区気象台総務部会計課に配属されました。現在は、主に職員の給与や手当の支払業務を行っています。責任感のある仕事ですが、上司や先輩方の丁寧なご指導のおかげで日々の業務をこなすことができている。職場の雰囲気が和やかで何事も相談しやすい環境であることが大きな魅力の1つだと思います。現在の通常業務では気象業務に直接関わることは少ないですが、希望すれば防災イベントなどの幅広い業務の経験もできる職場です。気象庁の業務内容に興味のある方は、職場の雰囲気を肌で感じることができる業務説明会に参加してみてもいいでしょうか。

【令和4年度採用/一般職(大卒) 行政/福岡管区気象台総務部会計課】



令和4年4月に採用され、福岡航空地方気象台に配属されました。職場は皆さんも利用したことのある福岡空港にあり、現在は観測業務や点検業務をしています。観測は実際に屋外で行い、その結果を電報にて発信しています。観測結果は航空機の運航にすぐ使われるため、非常にやりがいのある仕事です。特に雷が鳴ったり、強風時などは安全な離着陸に直接かわるので緊張します。点検では滑走路近くの機器まで行くこともあります。航空会社や管制機関だけでなく、気象庁でも航空の業務を経験できます。気象に興味がある方はもちろん、航空に興味がある方はぜひ一緒に気象庁で働いてみませんか。

【令和4年度採用/一般職(大卒) 化学/福岡航空地方気象台】

令和4年4月に採用され、鹿児島地方気象台に配属されました。現在は、観測や予報業務に携わっています。高卒で採用され、気象の専門知識もほとんどない状態での入庁で不安もありましたが、職場の雰囲気も良く入庁後の研修や先輩職員のご指導のおかげで、すぐに業務に慣れることができました。気象庁が毎日発表する天気予報や注意報・警報など私たちが生活するうえでとても大切な事ばかりで、特に台風接近時や大雨の時は緊張感や責任感をもって業務を行っています。気象について興味のある方は、気象庁の職員として一緒に働いてみませんか？

【令和4年度採用/一般職(高卒) 技術九州/鹿児島地方気象台】

